

1 | RebDrive シリーズ ディスクのフォーマット方法について

ディスクのフォーマット方法について

本製品は、出荷時にフォーマット済みです。

★出荷時フォーマットの対応 OS およびファイルシステムについては、製品/パッケージまたは別紙を参照してください。

出荷時に設定されているファイルシステム以外で使用する場合は、使用前にフォーマットの作業が必要です。

以降の内容を参照の上、適切にフォーマットを行ってください。

★ディスクのフォーマットを行うには、各 OS の管理者権限を持つユーザーとして、ログオンまたはログインする必要があります。

Windows Vista/Windows 7 の場合

管理ツールの起動

スタートメニュー内の「コンピューター」を右クリックし、メニューから「管理(G)」を選択します。「コンピューターの管理」画面左側の枠内にある、「ディスクの管理」をクリックします。

ディスクの初期設定

新しいディスクが見つかったと、自動的に「ディスクの初期化」ウィンドウが表示されます。

該当するディスク(下の画面では「ディスク 2」)をチェックし、パーティション スタイル(MBR または GPT)を選択してから「OK」をクリックします。

★Windows XP 以前のバージョンの Windows とデータを共有する場合、パーティション スタイルは「MBR」を選択してください。

ボリュームの設定

1. ディスクの選択

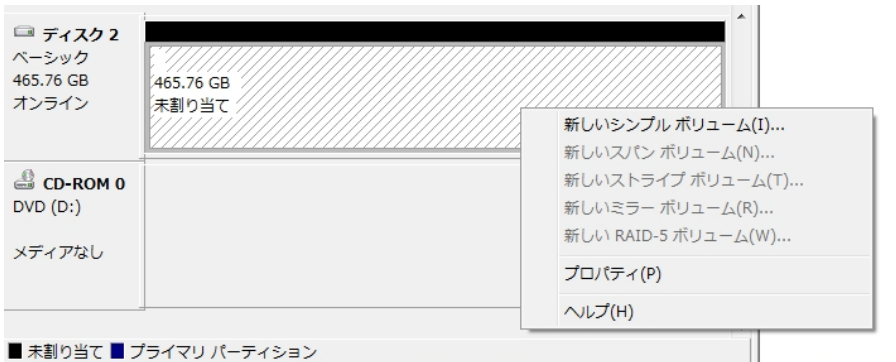
「ディスクの管理」ウィンドウに、本製品に搭載されたディスクが、「未割り当て」として表示されます。



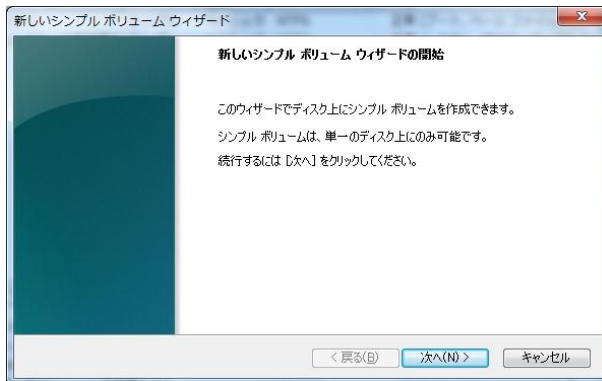
2 | RebDrive シリーズ ディスクのフォーマット方法について

2. 「新しいシンプル ボリューム ウィザード」の起動

未割り当ての領域を右クリックし、「新しいシンプル ボリューム」をクリックします。



ウィザードの画面で「次へ」をクリックします。



3. ボリューム サイズの選択

ボリュームのサイズを MB 単位で選択して、「次へ」をクリックします。

4. ドライブ文字またはパスの割り当て

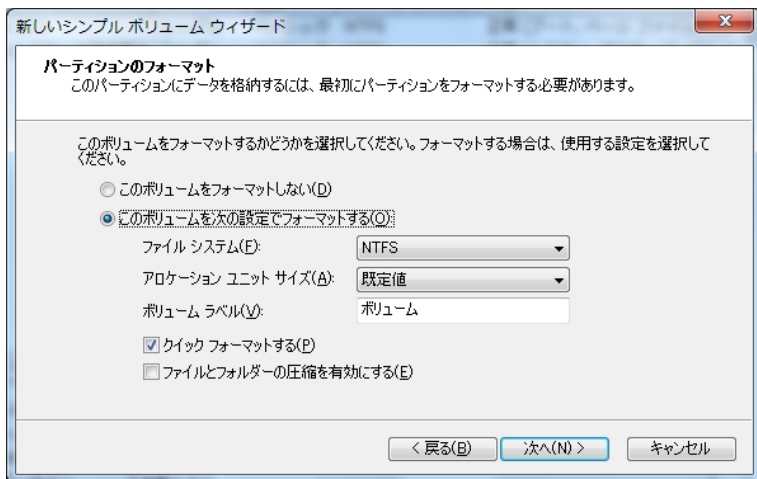
ドライブ文字またはパスの割り当てで「次へ」をクリックします。

3 | RebDrive シリーズ ディスクのフォーマット方法について

パーティションのフォーマットとマウント

1. パーティションのフォーマット

ファイルシステム等の項目を選択して「次へ」をクリックします。



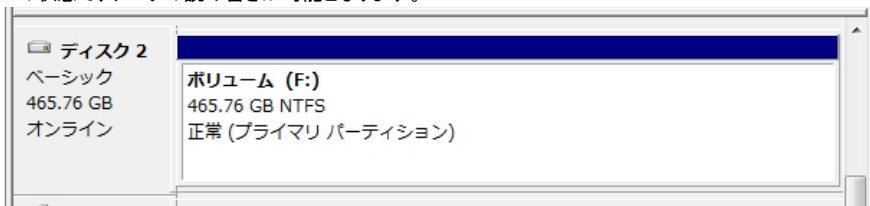
2. 作業完了

「新しいシンプル ボリューム ウィザードの完了」で、設定した内容を確認して「完了」をクリックします。

新しいボリュームの確認

作成したボリュームのフォーマットが完了すると、状態が「正常」と表示されます。

この状態で、データの読み書きが可能となります。



ディスクの取り外し

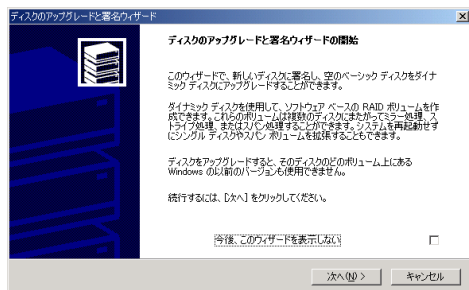
本製品を取り外す前に、タスクバー右端の「ハードウェアの取り外し」アイコンをクリックして表示される一覧から本製品を選択します。確認のダイアログボックスが表示されたら、OK を押してダイアログを閉じてください。これで安全に取り外せるようになります。

4 | RebDrive シリーズ ディスクのフォーマット方法について

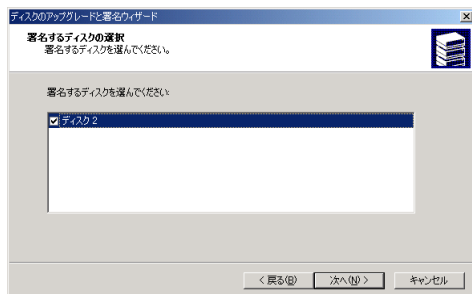
Windows XP の場合

ディスクへの署名

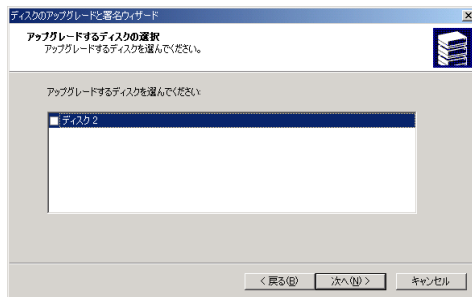
ディスクをシステムに認識されると、「ディスクのアップグレードと署名ウィザード」が起動します。「次へ」ボタンをクリックし続行してください。



該当するディスク(下の画面では「ディスク 2」)をチェックし、「次へ」をクリックします。



「アップグレードするディスクの選択」では、チェックをしないで「次へ」をクリックします。



ウィザードが終了したら、「終了」をクリックしてダイアログを閉じます。

5 | RebDrive シリーズ ディスクのフォーマット方法について

パーティションの設定

Windows に標準で添付されている「ディスクアドミニストレータ」で行います。

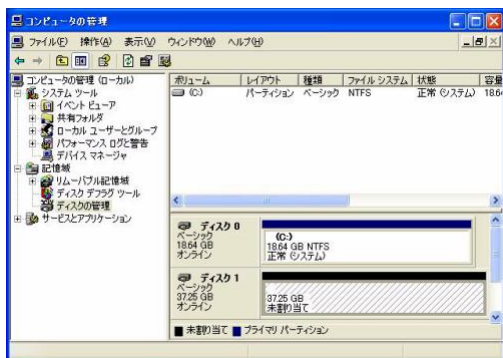
すでにパーティション作成ならびにフォーマットが済んでいるディスクにはこの作業は必要ありません。この作業を行うと、作業対象に指定したディスクの内容は全て消去されます。

1. ディスクアドミニストレータを起動

管理者または Administrators グループのメンバーとしてログオンし、スタートメニューから「プログラム」→「管理ツール」→「ディスクアドミニストレータ」を選択します。

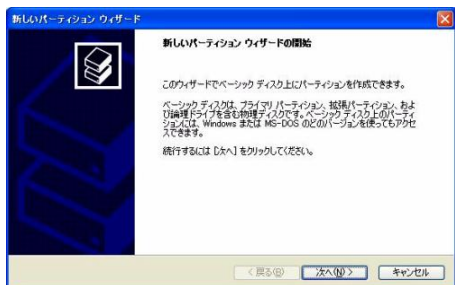
2. ディスクの選択

本製品に搭載されたディスクが、「未割り当て」として表示されます。



3. パーティション作成ウィザードの起動

未割り当ての領域を右クリックし、「パーティションの作成」をクリックします。パーティションの作成ウィザードで「次へ」をクリックします。



4. パーティションの種類を選択

パーティションの種類(プライマリパーティション等)を選択して「次へ」をクリックします。

6 | RebDrive シリーズ ディスクのフォーマット方法について

5. パーティションのサイズの選択

パーティションのサイズを選択して「次へ」をクリックします。

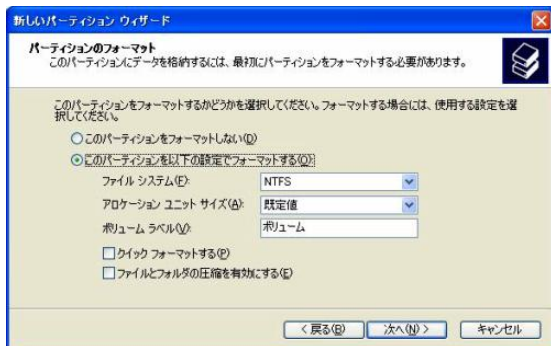
6. ドライブ文字やパスの割り当て

ドライブ文字またはパスの割り当てで「次へ」をクリックします。

パーティションのフォーマットとマウント

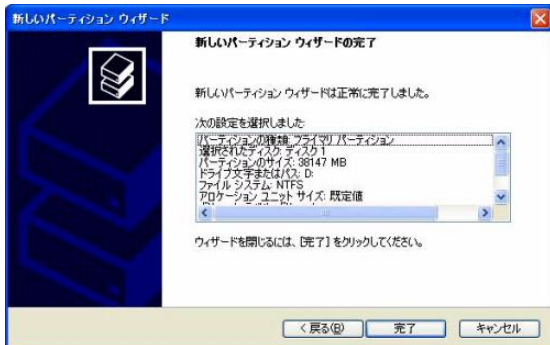
1. パーティションのフォーマット

ファイルシステム等の項目を選択して「次へ」をクリックします。



2. 作業完了

パーティションの作成ウィザードの完了で設定した内容を確認して「完了」をクリックします。



ディスクの取り外し

本製品を取り外す前に、タスクバー右端の「ハードウェアの取り外し」アイコンをクリックして表示される一覧から、本製品を選択します。確認のダイアログボックスが表示されたら、OK を押してダイアログを閉じてください。これで安全に取り外せるようになります。

7 | RebDrive シリーズ ディスクのフォーマット方法について

Mac OS X の場合

パーティションの設定

パーティションの設定は、Mac OS X に標準添付の「ディスクユーティリティ」で行います。

1. ディスクユーティリティの起動

パソコンに本製品を接続した後、Mac OS X では、Finder から“アプリケーション”→“ユーティリティ”の順に選択して、“ディスクユーティリティ”を起動します。

2. ディスクの選択

本製品を Mac へ接続します。

「ディスクユーティリティ」ウィンドウの左側にディスクの一覧が表示されます。本製品に搭載されたディスクを確認し、該当するアイコンをクリックします。



3. パーティションの作成

「ディスクユーティリティ」ウィンドウ右側の「パーティション」タブを選択します。

「ボリュームの方式」で、パーティションの数を選択します。現在の設定から変更するには、「現在の設定」メニューバーを押して、パーティションの数を変更します。

「オプション」ボタンをクリックすると、パーティション方式の選択ウィンドウが開くので、必要があれば以下のいずれかより選択して変更します。

GUID パーティションテーブル: Mac OS X バージョン 10.4 以降で標準のパーティション方式

Apple パーティションマップ: 主に PowerPC 搭載 Mac 用のシステムで使われる方式

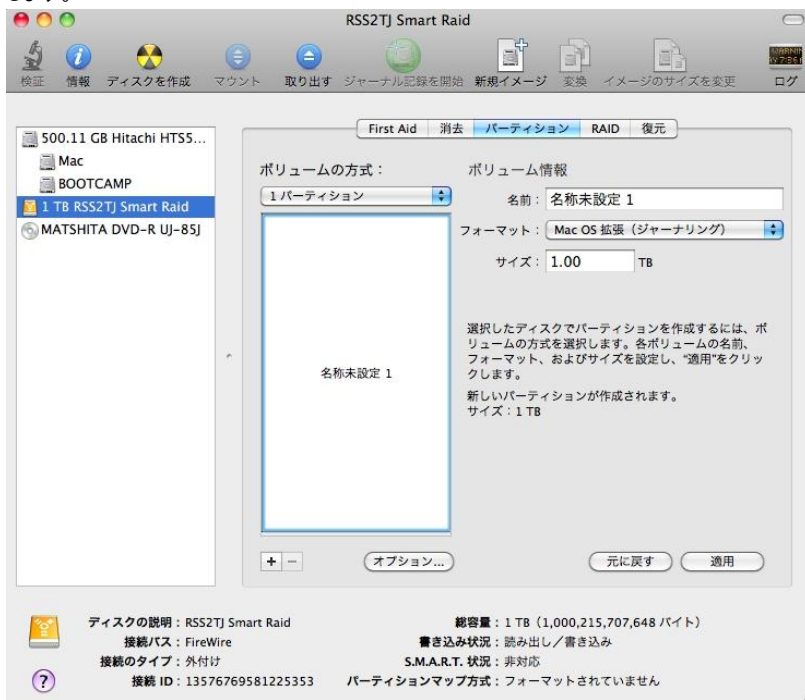
マスター・ブート・レコード: Windows と互換性のあるパーティション方式

★Windows XP 以前のバージョンの Windows と共用する場合には、パーティション方式として“マスター・ブート・レコード”を選択する必要があります。

8 | RebDrive シリーズ ディスクのフォーマット方法について

4. パーティションのサイズとファイルシステムの選択

それぞれのパーティションを選択し、右上部の「ボリューム情報」で、「名前」「フォーマット」「サイズ」を決定します。



★Mac OS 用フォーマットを選択した場合、Windows など Mac OS 以外の環境では使用できませんのでご注意ください。

ディスクのフォーマットとマウント

全てのパーティションについて、「ボリューム情報」を設定し終えたら、右下の「適用」ボタンを押します。一度確認の画面がでてきます。そこで更に「パーティション」のボタンを押しますとディスクのフォーマットを開始します。フォーマットが完了するとディスクをマウントします。

ディスクの取り外し

デスクトップ上の本製品に該当するハードディスクアイコンをゴミ箱に入れると、マウントが解除されます。その後、本製品を Mac から取り外してください。